

# 平成 2 3 年度学校運営計画書

学校名 和歌山市立岡崎小学校

校長名 秦野 稔子

作成日 平成 2 3 年 4 月 2 5 日

## 学校教育目標

強いからだと豊かな心を養い、最後までよく考え、意欲的に生きる子どもの育成

育てたい子ども像

**お**もいやりのある子  
(豊かな心)

**か**んがえる子  
(考える力)

**さ**きに行動する子  
(実践する力)

**き**たえる子  
(強いからだ)

開かれた学校

豊かな心

確かな学力

	開かれた学校	豊かな心	確かな学力
本年度の重点	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師・児童・保護者が教育目標を意識し具現化のため努力をする。</li> <li>保護者や地域との信頼関係を深め、地域の関係団体とも連携を図り、児童の健全育成に努める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳教育を柱に「豊かな心を持ち、よりよく生きようとする子ども」を育成する。</li> <li>教育活動全体で道徳教育の実践をする。</li> <li>道徳の時間の指導の充実を図り、研究発表会を行う。</li> <li>心を豊かにする体験活動を充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「わかる授業づくり」「楽しい授業づくり」を目指し取り組む。</li> <li>「書く力」について研修し、<b>思考力・表現力を伸ばす。</b></li> <li>授業や「学習タイム」で基礎基本の確実な定着を図る。</li> </ul>
目標達成に向けた具体的な方策	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育目標(おもいやりのある子・かんがえる子・さきに行動する子・きたえる子)について伝える機会を増やして意識化し、その具現に取り組む。</li> <li>児童の様子について、家庭への連絡を行うとともに、保護者から相談しやすい関係を作る。</li> <li>学校からの広報誌(学校便り・学年通信・保健便り等)で教育活動等を広く知らせる。</li> <li>授業参観や運動会・集会等の学校行事を保護者はもちろん地域の方々にも門戸を開く。また、学校行事だけでなく、公民館の作品展や地域の避難訓練を学校で行う。</li> <li>児童の学年や発達段階に応じ、地域の方々との交流を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>道徳の時間と教科・特別活動・総合的な学習の時間と連携した総合単元を組み、教育活動全体で道徳教育を意図的に行う。</li> <li>道徳の時間の取り組みについて見直しを図り、子どもの学びを深める資料選択・多様な考えを誘発する発問・心の動きや変容がわかる板書・自己の生き方について考えを深める活動等の視点を持ち、充実を図る。</li> <li>一人一研究授業ではクラスの子どもの実態を見つめ、つけるべき力を考えて総合単元を組み、資料を選んで発問を考え、子どもを鍛えて授業を行う。</li> <li>心を豊かにする体験活動(縦割り活動・加太合宿・交流活動・元気な森の子・観劇・社会見学等)の内容の精選を行い、充実させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>授業の「めあて」と「まとめ」をわかりやすく提示する。</li> <li>思考力・表現力を向上させるとともに、活用力をつけるため「書く力」について研修を深め、考えを書く力を伸ばすことを大切にされた授業づくりを行う。</li> <li>「学習タイム」の内容を充実させ、ドリルやプリント学習・読み聞かせや読書の時間として、計算や漢字・国語力の定着を図る。</li> </ul>